

# アヤヘリガガンボ

*Dolichopeza geniculata* (Alexander)  
ハエ目・ガガンボ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内では1994年に福井市一乗城山での記録のみであったが、今回は、2014年に大野市仏原で確認された。本県における記録は極めて少なく、稀な種であると思われる。

## 種の特徴

体長8～10mm。翅長10～11mm。翅の前縁部に顕著な褐色紋を有する。脚はほとんど白色、腿節と脛節の末端は褐色を呈する。詳細な生態は不明。県内では6月に採集記録がある。

## 分布

日本全土。県内では福井市一乗城山と大野市仏原で確認された。大野市仏原では、降雨時のみ流水のある谷に隣接する雑木林の林床で得られている。

## 生息を脅かす要因

稀な種であることもあり、生態もほとんどわかっていない。森林伐採、開発等による自然環境の喪失等の影響を受けると考えられる。

参考文献 福井県自然保護課（2002）、平嶋・森本（2008）

市町別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	○

# ウスシマヘリガガンボ

*Nipponomyia kuwanai* (Alexander)  
ハエ目・ホビヒメガガンボ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内では福井市深谷での記録があった。今回の調査では、大野市仏原で新たに生息が確認されたが、記録が大変少ない。

## 種の特徴

体長11～14mm。翅長10～12mm。翅が強い黄色で、特に前縁部にそれが強く、前縁室に細かい褐色点が散在している。体は黄褐色で、中胸背と盾板に小黒紋がある。腹部の先端は黒褐色。詳細な生態は不明。成虫は秋季に採集される。

## 分布

本州の山地に分布するとされる。本県では、福井市深谷と大野市仏原で確認されている。仏原では、常時流水のある谷川付近の広葉樹林域で確認されている。

## 生息を脅かす要因

谷川に近い広葉樹林域で採集されており、水質汚濁、河川開発、広葉樹林の消失、植林等の影響を受けると考えられる。

参考文献 福井県自然保護課（2002）、平嶋・森本（2008）

市町別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	○

# ヒメハスオビガガンボ

*Pedicia gaudens* (Alexander)  
ハエ目・ホビヒメガガンボ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内ではこれまでに福井市深谷で採集記録があるのみであったが、今回の調査で勝山市保田、遅羽町崎崎、大袋町、大野市上若生子で新たに生息が確認された。

## 種の特徴

体長17～19mm。翅長17～19mm。翅の前縁と横脈に沿って特徴のある褐色帯を持つ。胸部は灰黒色。腹部は黄褐色だが、先端の部分は灰黒色。触角は13節。成虫は4月下旬～5月上旬にかけて採集されている。

## 分布

本州、九州の山地に分布。県内では福井市・勝山市・大野市の低山地山麓の林で採集されている。

## 生息を脅かす要因

山麓の広葉樹林域で採集されており、広葉樹林の開発による消失、植林等の影響を受けると考えられる。

参考文献 福井県自然保護課（2002）、平嶋・森本（2008）

市町別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
															○	○	○